

## BIGWEST IWATECUP 試合規定

1. 野球競技区画線（学童部）塁間23m、投手間16m、固定ベースで行います。試合球は公式J号球（ケンコーボール）で行います。試合球は大会本部が準備します。ロジンは各チーム用意。
2. **全試合6回戦80分制。**  
80分を超えて次のイニングに入らない。  
※裏の攻撃チームがリードした状況で80分に到達した場合、その打者で終了とする。  
※不慮のアクシデントで中断する場合、会場責任者の判断で時間を停止することができる。
3. メンバー表はBIGWESTCUP用紙5部持参下さい。  
メンバー表交換は試合開始前に監督・主将・帯同審判4名(審判担当チーム)でグラウンド内バックネット付近に集合する。**次の試合チームの先発バッテリーは試合開始予定20分前からブルペンを使用可能。**
4. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。(初戦)  
連続して試合を行なうチームがある場合は、空いたベンチへ次のチームが入ること。
5. 試合前のシートノックは行わない。
6. ベンチに入れる人員は、代表責任者1名(成人)・監督1名(成人)・登録コーチ(成人)・スコアラー(成人)・マネージャー・登録選手25名以内とする。※成人とは18歳以上と定める。
7. 大会取決め事項
  - ①3回以降10点差・4回以降7点差でコールド成立とする。
  - ②投手の投球制限は採用しない。ただし監督の責任において怪我への注意をすること。
  - ③**全試合、6回または80分経過して同点の場合は、次イニングから特別延長戦(1死満塁継続打順)を実施して勝敗を決する。**
  - ④東台野球場・一関運動公園野球場・ソフトボール場のアップ会場は、一関運動公園多目的グラウンドを利用可能。前沢球場は多目的Gを利用可能。
  - ⑤指導者・控え選手・コーチの上着着用を認める。出場選手は着用してのプレーは認めない。ただし投手がランナーに出塁した場合のみ着用を認める。監督が選手交代やタイムなどでグラウンドに出る場合は、上着を着用しないこと。
  - ⑥試合前・試合後の挨拶は審判の指示に従う。
  - ⑦グラウンド整備のご協力をよろしくお願いいたします。
- 【大会特別規定】
  - ①**1投手の投球制限を1試合3イニングまでと上限とする。**
  - ②**特別DH制を採用して打順を10番までとする。**
8. ワイルドカード選出  
TQB計算方式を使用し、予選1勝チームを対象に計算を行い、ワイルドカード3枠を決定する。TQB計算方式は予選トーナメント表を参照。なお、特別延長戦のイニングは、TQB計算には含めない。引き分けの回までを計算の対象とする。
9. ユニフォームは、必ずチームで統一したものにしてください。監督・コーチもユニフォームを必ず着用してください。スパイクは学童用スパイク着用。スパイクの色の制限はしない。カラーソックスはチーム内統一であれば可能とする。
10. 試合前のグラウンド練習には、監督・コーチ・選手のユニフォーム着用者以外は参加することはできない。
11. 応援は太鼓と録音した応援は良しとする。声を出しての応援も可能とする。
12. 試合規定項目以外については、2024年公認野球規則・競技者必携を準用する。
13. その他追加事項は、当日に会場責任者からお伝えをする。

### 雨天時の対応について

雨天の場合、大会事務局より朝6:30までにチーム連絡者へ連絡をする。

### 駐車場のお願い

東台球場は駐車場が狭いため、乗り合いでの来場にご協力ください。